



きんし

令和3(2021)年9月1日
第5号 学校だより
墨田区立錦糸小学校



<http://www.sumida.ed.jp/kinshisho/index.html>

せいれき ねん せかい
西暦2030年の世界

校長 伊藤 康次

特別な夏が終わり、錦糸小学校に元気な子供たちの声が帰ってきました。
東京2020オリンピック競技大会の熱戦、8月24日に開会した東京2020パラリンピック競技大会では、今、この瞬間もパラリンピアンが活躍しています。

一方で、新型コロナウイルス感染症は拡大し、終息の兆しが見えない、不安な日々、緊急事態宣言下での夏休みとなりました。

現在も緊急事態宣言が延長され、学校再開にご不安の保護者の方もいらっしゃるかと思いますが、本校といたしましては、引き続き感染症拡大防止に全力で努めてまいります。

具体的な感染症対策といたしましては、

- ①全教職員は、不織布マスクを着用する。児童も引き続きマスクを着用する。ただし、熱中症の恐れがある場合や体育の時間はマスクを外す。その際には、2メートルの間隔を確保する。
- ②登校時は検温を実施し、適宜、手洗い、手指の消毒を徹底する。
- ③物品は共用しない。ボールなど道具を使った際には、終了後に消毒する。
- ④教室の扉は常に開け、全教室に設置している二酸化炭素濃度測定器を活用しながら常時換気する。
- ⑤給食時は、全員シールドを使用し、私語はしない。
- ⑥授業で話し合い活動をするときは、シールドを使用する。
- ⑦放課後は、机、いす、電気のスイッチ、ドアノブの消毒を行う。
- ⑧感染防止対策をしてもなお、感染の恐れのある学習活動は、当面の間、行わない。

保護者の皆様におかれましても、お子様の日々の健康観察と検温についてご協力いただきますとともに、お子様ご本人、または、同居のご家族で発熱等、体調がすぐれないときはお子様の登校をお控えいただくなど、一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、今年の夏は(も?)、ほとんど地元の北千住を出ることなく(好きな町歩きも水族館も行けず…)、自宅で「動画三昧の夏」でした。その中で、「2030年の世界」を想定し、私たちの未来の分岐点がこの「2030年」となるというテーマのドキュメンタリー番組が配信されていました。(テレビ放映もありました。)7月までに5回放映されているシリーズで、取り上げている内容が、「地球温暖化」や「食糧問題と飢餓」、「プラスチックゴミ」など、いわゆる、「SDG s 持続可能な開発目標」を踏まえたものでした。

私も「SDG s」については、言葉くらいは知っているけれども…程度しか理解していなかったもので、ちょっとした「夏の自由研究」のテーマにしようと思い、少し調べてみました。

「SDG s 持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals)」は、2015年9月の国連サミットで全会一致で採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール(①貧困 ②飢餓 ③保健 ④教育 ⑤ジェンダー ⑥水・衛生 ⑦エネルギー ⑧成長・雇用 ⑨イノベーション⑩不平等 ⑪都市 ⑫生産・消費⑬気候変動 ⑭海洋資源 ⑮陸上資源 ⑯平和 ⑰実施手段)と169のターゲットが示されています。

先に紹介したドキュメンタリー番組の中でも、このようなテーマが取り上げられ、2030年までに私たちが何をすべきなのか、一人一人が自らの生活を振り返り、考え、行動を起こすことが大切であると述べられていました。

特に私が関心を持ったのが、「食糧生産」でした。番組の中でも放映されていましたが、畜産物を1kg生産するためにはその何倍も飼料としての穀物が必要で、畜産物の消費量が増加すると飼料穀物の需要もまた急激に増大していくのだそうです。(農林水産省「知ってる?日本の食糧事情~日本の食糧自給率・食料自給力と食糧安全保障~平成28年8月」によると、牛肉1kgの生産に必要な飼料穀物は、11kg、同様に豚肉は7kgだそうです。)

持続可能な食糧生産のためには、こうした食料生産・消費のアンバランスさや私たち一人一人の食生活、食習慣の見直し、さらには、食品ロスの問題など、とても多くのことを考えさせられました。「目標12 持続可能な生産消費形態を確保する」の項目の中にも、「12.3 2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食料の損失を減少させる。」ということにも関連するのでしょうか。

今、5年生が総合的な学習の時間で「食品ロス」をテーマに取り上げ、調べ始めています。学習の様子については、今後の学校だよりでお知らせさせていただきます。

特定の誰かがよい解決策を見つけてくれるのを待つのではなく、私たち一人一人が、自らできること、小さなことでも持続して取り組んでいけること、そして、考えるだけでなく実行することが大切なのかなど…今年の夏は、「考える夏」にもなったようです。

2030年。今の子供たちがまさに社会の中心へと飛び出していき、すぐそこにある未来。私たち大人の果たすべき役割もまた、とても大きいものがあるのではないかと感じました。

(墨田区は、2021年度「SDG s未来都市」及び「自治体SDG sモデル事業」に選定されています。)

(※サプライチェーンとは、製品の原料の調達から製造、在庫管理、物流、販売等、消費者に届くまでの一連の流れのことだそうです。)

(参考 国際連合広報センターホームページ 外務省、環境省、農林水産省各省SDG s関連ホームページ)

ま ま 待ちに待ったプール

体育部

今年度は、コロナウイルス感染症対策により、プールに入る人数を減らすため、学年単位による水泳の学習を行っています。初めて学校のプールに入った1、2年生からは、タオルを巻いての着替えやシャワー等、何もかもが新鮮でとても楽しんでいる様子が伝わってきました。プール開き直後は、梅雨が明けずなかなかプールに入れないことが多かったのですが、だんだんと夏らしい天気になり無事にプールに入ることができました。子供たちは安全に気を付けながら気持ちよさそうにプールを満喫していました。9月からは、プールに入る人数を更に制限するため、学級単位での水泳学習を行います。児童全員が安全に健康にプール納めの会を迎えられるように指導を進めてまいります。

水泳指導の様子①



水泳指導の様子②



あつ ひ なか がんば か き がくしゅうきょうしつ か き にほん ごきょうしつ 暑い日の中で頑張った夏季学習教室・夏季日本語教室

学力委員会・日本語教室担当

3～4年生の14名の児童を対象に、7月26・28・30日の3日間で、夏季学習教室を実施しました。子供たちは、学校での宿題や用意されたプリントを使って、一生懸命勉強しました。

また、日本語教室でも7月26日～30日に、単語、漢字、助詞の使い方、作文などを中心に学習教室を実施しました。学習した内容が分かり、喜んでいる姿が印象的でした。

夏季学習教室の様子



夏季日本語教室の様子



はじ いとうきょうしつ ねん 「初めてのあわの移動教室」(5年)

5年担任

7月5日(月)と7月6日(火)の2日間、栃木県鹿沼市にある「あわの自然学園」に行ってきました。1泊2日と日程を短縮しての実施となりましたが、子供たちは小刀を使い真剣な表情で竹箸を作ったり、プールの中で一生懸命にマスを追いかけたり、キャンプファイヤーで炎の熱さを感じたりしました。都会ではできない体験を味わい、自然と触れ合う楽しさや友達と協力して生活することの大切さを実感していました。この経験をこれからの日常に生かしてほしいと思います。

活動の様子



や ばたけ ねん 「わたしたちの野さい畑」(2年)

2年担任

2年生では「自分の野菜を育てたい、収穫して食べたい。」という願いや思いをもち、一人一人が育てたい野菜の種類を決めて栽培することになりました。子供たちは、ミニトマトやキュウリ、ナス、ピーマンなど、教師が想定していた一般的な夏野菜だけでなく、ダイコンやサツマイモなどの野菜から、マンゴーやリンゴといった果物まで、様々な種類を挙げていました。それまで獲得した知識や体験を思い起こして「リンゴは木だから、何年もかかるよ。」「保育園で行ったサツマイモ掘りは広い畑だったから、ここでは少ししかできないよ。」と意見を交流させながら、最終的に自分の育てる野菜を決めていました。栽培に必要な物を調べて準備したり、世話の仕方を調べてロイロノートにまとめたり、困ったことがあるとクラス全体で解決策を話し合ったりするなど、様々な学習や経験を生かしながら、毎日大切にお世話をしていました。自分で育てた野菜の味は格別のように、既に収穫して食べた児童からは、「お店に売っている野菜より、すごくおいしかったよ。やっぱり愛情をいっぱいかけてお世話をしたからね。」「とれたて新鮮な野菜だから、おいしかったよ。」という声が聞こえました。保護者の皆様には、種や苗のご準備など、たくさんのご協力を賜りましてありがとうございました。



がつ よてい 9月の予定

予定は、新型コロナウイルス感染症等の状況により縮小・中止になる場合があります。

今後も、学校情報メールやホームページの確認をお願いします。また、電話や住所など、緊急連絡先が変わった際は、学校へ速やかに連絡をいただくと幸いです。ご協力お願いいたします。

日	曜	行事
1	水	午前授業
2	木	給食始
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	計測(5・6年)
8	水	4時間授業 放課後学習教室 都調査(4年)
9	木	計測(3・4年) 都調査(5年)
10	金	すみだいじめ防止の日 都調査(6年) 安全指導計測(1・2年)
11	土	
12	日	
13	月	プール納めの会
14	火	
15	水	保護者会(6年)13時30分～ (1年)14時45分～
16	木	委員会活動 歯科検診(全)
17	金	
18	土	土曜授業 避難訓練 引き取り訓練(1年)
19	日	食育の日
20	月	敬老の日
21	火	セーフティ教室(全学年リモート) ユニセフ募金始
22	水	放課後学習教室
23	木	秋分の日
24	金	交通安全教室(2年) 社会科見学(4年) ユニセフ募金終
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	生活科見学(1・2年)
29	水	4時間授業(研究授業2-2・3-2・5-1は5時間授業)
30	木	

しんがた かんせんかくたいよぼう 新型コロナウイルス感染拡大予防について

生活指導部

夏休みが終わり、学校が再開しました。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、本校では今まで以上に、密を避ける工夫、机椅子の消毒、児童への手洗いの徹底、給食や話し合い活動でのデスクシールドの使用等の対応を行ってまいります。

ご家庭におかれましても、マスク(文部科学省によると不織布マスクが最も高い効果をもつとされています)の着用や手洗いなどの感染症対策を引き続きお願いいたします。また、長期休業明けですので、生活リズムを整えていただけるようお願いいたします。

ぎょうじ へんこう 行事の変更

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、9月の行事を変更しておりますので、以下をご確認ください。

○9月15日(水) 保護者会

6年生 13時30分開始

1年生 14時45分開始

2～5年生 中止

○9月18日(土) いじめ防止授業公開

1年生・4年生 1月15日(土)に延期

○9月18日(土) 集団下校

2～6年 中止し、通常通り下校

じゅうよう
重要

ねが
お願い

日頃より、お子様の健康観察にご協力いただきありがとうございます。お子様本人やご家族に体調不良の方がいる場合は登校をお控えください。また、PCR検査を受けることになった際には、速やかにお知らせください。



せいかつもくひょう
生活目標
ほけんもくひょう
保健目標
きゅうしょくもくひょう
給食目標

きそくただ せいかつ
規則正しい生活をしよう
せいかつ みなお
生活リズムを見直そう
じかん まも た
時間を守って食べよう

※スクールカウンセラー相談日※

岩本:9月7・14・21・28日(火)

林:9月9・16・30(木)

[予約窓口] 03-3625-0311(副校長)